

# 菊池川水系合志川の河川改修による氾濫防止

3か年緊急対策

5か年加速化対策

国土強靱化  
NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

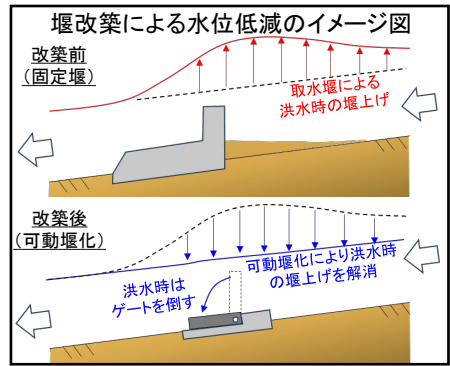
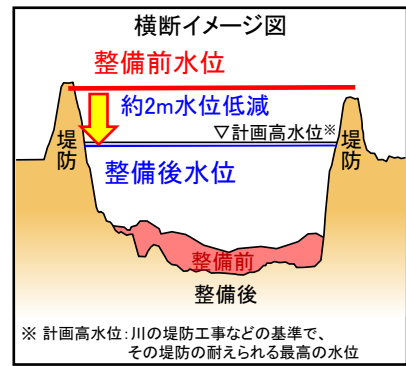
概要: 3か年緊急対策、5か年加速化対策などにより、堰改築、河道掘削等を実施。令和7年8月6日からの大雨では、整備を実施した一連区間で河川の水位を低減し、合志川の氾濫等による浸水被害を防止。

対策名: 1-1 流域治水対策(河川) <5か年加速化対策>【国土交通省】

- 実施主体: 国土交通省九州地方整備局
- 実施場所: 熊本県熊本市、菊池市
- 事業概要: 合志川の堰改築、河道掘削(約44万m<sup>3</sup>)等
- 事業費: 約115億円(H24~R5年度)

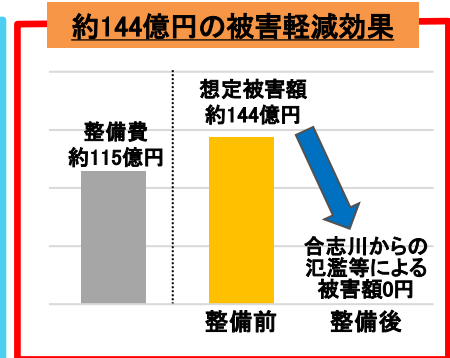
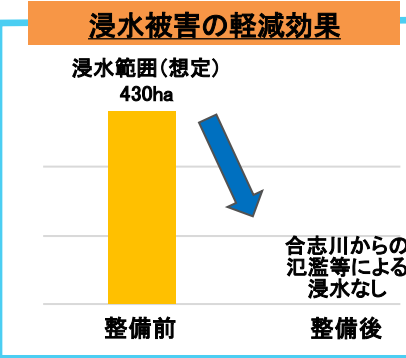
| 主な事業                | 実施内容      | 事業費    | 実施期間   |
|---------------------|-----------|--------|--------|
| 河川改修事業              | 堰改築、河道掘削等 | 約115億円 | H24~R5 |
| うち3か年緊急対策           | 堰改築、河道掘削等 | 約19億円  | H30~R2 |
| うち5か年加速化対策(加速化・深化分) | 河道掘削      | 約1億円   | R2~R5  |

## 整備効果(洪水時の河川水位低減)

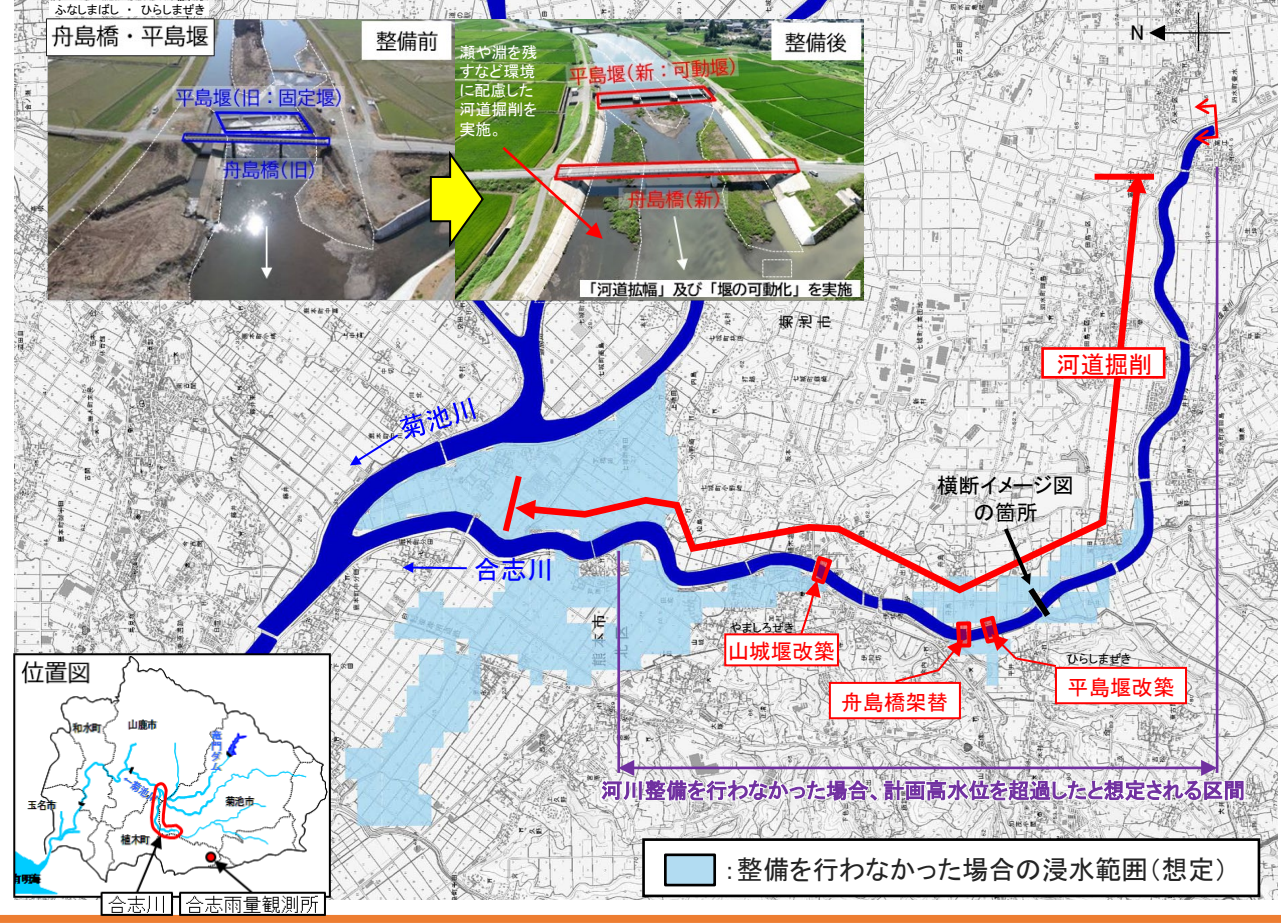


未整備の場合  
合志川の堤防決壊や越水により浸水被害が発生していた可能性がある

平島堰付近で約2mの水位低減効果を発揮するなど、整備を実施した一連区間で水位を低減し、合志川からの氾濫等による浸水被害を防止



## 整備状況(堰改築、橋梁架替、河道掘削)、整備を行わなかった場合の浸水範囲(想定)



本資料の数値は今後の調査結果等で変わる可能性があります。